

公共事業環境配慮書(案)

建設部 砂防課

事業名称	
事業名	防災・安全交付金(通常砂防)事業
整理番号	R4-19
事業の種類	砂防堰堤の建設
市町村名	長野市
箇所名	上石川
事業年度	平成23年度～令和6年度
事業概要	
目的	西之入川流域には、過去からの山腹崩壊及び溪岸浸食により、多くの不安定土塊が堆積し、平成16年10月及び平成22年7月の集中豪雨において土石流が発生した。人家26戸、公民館を保全するため、砂防堰堤を設置する。
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤1基 H=10.0m L=38.0m V=1,280m ³ 管理用道路工 L=203.0m 全幅=4.0m
関連する事業計画	特になし
その他特記事項	特になし
関係法令等の規制	
自然環境保全地域等の指定状況	郷土環境保全地域
土地利用規制の状況	森林法の保安林等 砂防法の砂防指定地
その他	なし 文化財保護法の周知の埋蔵文化財包蔵地
社会的要素	
	留意すべき地域の概況
交通の現況	事業区域の下流側に、生活路線である2級市道(篠ノ井中45号線、篠ノ井中47号線、篠ノ井中48号線、篠ノ井中503号線)が位置する。
土地利用の現況	山地・丘陵である
生活関連施設の現況	住居が点在している。周辺に上石川公民館(避難所)がある。
その他	特になし
自然的環境要素	
	環境配慮の方針
大気環境	留意すべき地域の概況 特になし
	【大気汚染の防止】 ・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行はできる限り避ける。 ・交通流の円滑化により、大気汚染、騒音、振動の発生を防止する。 ・土砂表層や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 ・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。 【騒音、振動の防止】 ・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働をできる限り避ける。 ・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。 ・低騒音・低振動型の建設機械を使用する。 【悪臭の防止】 ・悪臭原因物質を使用しない又は使用量を削減する。
水環境	留意すべき地域の概況 河川・湖沼がある
	【水質汚濁の防止】 ・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 ・チェーンソーを使用する際は、生分解性チェーンオイルを使用する。 ・水道水源、貴重な動植物分布地、取水地点、すでに汚染が著しい地域等への排水をできる限り避ける。 ・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。 【水循環の保全】 ・河川において、下流域の環境の保全のため、正常な流量を確保する。 ・掘削や地下構造物の設置等により地下水の流動を阻害しないように努める。

地形・地質	留意すべき地域の概況	山地である
	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・地域の特性を形成する重要な地形・地質の改変をできる限り避ける。	
	・地すべり、崩壊、土石流等の危険性の高い地域や、近い将来活動する可能性のある活断層の区域の改変をできる限り避ける。	
	【改変面積の最小化】	
野生動植物	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・動物の移動経路の分断をできる限り避ける又は新たな移動経路を確保する。	
	・河川・水路に横断構造物を設置する場合は、水棲生物の自由な移動を確保する。	
	・水際部を保全し、自然植生の連続性を確保する。	
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
	・重要な動物等の繁殖期、産卵期の工事をできる限り避ける。	
	【地域独自の生物多様性の保全】	
景観	留意すべき地域の概況	山地景観を形成している
	【すぐれた景観の保全】	
	・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	
	【良好な景観の育成】	
	・想定される影響はない。	
自然とのふれあい	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然とのふれあいの場への立地の回避】	
	・想定される影響はない。	
文化財等	留意すべき地域の概況	周知の埋蔵文化財包蔵地がある
	【文化財等への配慮】	
	文化財保護法第94条第1項の規定により、長野市教育委員会に通知。現場立会のもと埋蔵文化財の有無を確認する。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	
	・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	
	【エネルギーの有効利用】	
日照障害・電波障害・光害	【日照障害への配慮】	
	・想定される影響はない。	
	【電波障害への配慮】	
	・想定される影響はない。	
【光害への配慮】		
・想定される影響はない。		

位置図

防災・安全交付金(通常砂防)事業
(砂)西之入川 長野市 上石川

※国土地理院長の承認を得て、
同院発行の5万分の1地形図を複製した、土尻川砂防事務所管内図を利用。

